

ひらかた☆ 学校図書館ニュース

枚方市立中央図書館
学校図書館支援グループ 電話050-7105-8103

子どもたちの読書活動の推進のために
市立図書館や学校図書館は応援しています

調べる楽しさを！学ぶ喜びを！
第8回 中学生の調べ学習コンクール

(受賞者及び受賞タイトル一覧は、中央図書館のホームページに掲載しています。)
(www.city.hirakata.osaka.jp)



表彰式より

市内10中学校から人権の部4点、環境・自然の部61点、日本文化の紹介の部20点、防災の部2点、戦争・平和の部92点、自由テーマの部36点の合計215点の出展があり、教育長賞、社会教育部長賞、中央図書館長賞をはじめとする15点の表彰式が令和元年12月15日に行われました。

今年度は、見る人をひきつけるような工夫を凝らした作品や客観的なデータを根拠に考えをまとめた作品、実験やインタビュー等多様な手法を用いた作品等、豊かな表現力と楽しさが伝わる作品がたくさんありました。

講評の最後に「調べた事実を解釈し、つながる事象についてさらに調べることで、新たな発見や共感が重なり学びが深まる。目的に応じて、情報収集のための手段を考え、しっかりとした根拠のある情報をもとに『自ら調べ、自ら考える』ことに励んでほしい」という言葉がありました。

第7回 こころをつたえよう！
ひらかた朗読大会



令和2年1月19日(日)の「ひらかた朗読大会」では、小中学生33名の参加があり、心のこもった朗読が繰り広げられました。優劣つけがたい中で、5名に優秀賞が渡されました。

審査委員長の端田宏三先生から、ただ文字を追って声の大きさだけを変えて気持ちを出そうとするのではなく、その内容を考え、イメージして自然にわき出た気持ちで読むことの大切さを、すばらしいお手本とともに教えていただきました。

あなたの
イチ押しの本の魅力を
みんなに伝えよう！

第5回中学生のビブリオバトル《知的書評合戦》
令和2年3月15日(日) 輝きプラザきららにて開催

出場者募集中！ 1月20日(月)～2月21日(金)

小学校との連携から

— 校区の学校司書はさまざまな支援をしています



学校司書の「冬のお話」のブックトークに
聞き入る4年生(招提小学校)



学校司書や図書担当の先生と一緒に
本の修理をする図書委員(伊加賀小学校)

必要な本の 計画的な購入計画を！

各学校の授業の進度は同時期になるため、市立図書館の教育支援用団体貸出も利用時期が重なり、十分に借りられないこともあります。

中学校区に配置されている学校司書は、校区の小学校の司書教諭や図書担当教員と連携を取りながら、図書の時間や授業、図書委員会、読書週間等のイベント等さまざまな支援をしています。

一方で、学校司書にどんなことをどこまで頼んでよいかわからないという小学校からの声も耳にします。

これまでの取り組みから一例を紹介します。

(児童・生徒、図書委員に)

- 本の並び方等の説明(オリエンテーション)
- 学校図書館システムの説明、活用の補助
- 読書週間のイベントの支援
- 紙芝居の選び方、読み聞かせのレクチャー
- 特集コーナー、本の展示とポップづくり
- 牛乳パックでのブックスタンドの作り方
- 本の修理のしかたの説明
- 学級文庫用図書の選別

(教職員に)

- 教職員用端末の研修
(貸出・返却、資料検索、分類別蔵書数、各種統計、貸出ベストリーダー、読書記録等)
- 除籍候補本の抜き出し
- 巡回図書の立会、購入予定の複本チェック、購入図書の選定やアドバイス

(授業支援)

- 単元で必要な資料、教育支援用団体貸出の本の相談
- 「百科事典の使い方」
- ビブリオバトル・ポップ作り
- 「調べ学習」の支援
- 読み聞かせ・ブックトーク・本の帯

(図書館整備)

- 本の展示・書架整理・レイアウトの工夫
- 寄贈本や未登録本の登録・分類訂正
- 除籍・本の修理・延滞本や禁帯本の対応
- 新着図書のチェック 等等

予算の範囲でどういった本を購入すると自校の図書館の蔵書が充実するか—司書教諭をはじめ先生や学校司書が悩むところです。

令和2年度から小学校、令和3年度から中学校の教科書が変わり、新学習指導要領が全面実施になります。「主体的・対話的で深い学び」の充実に向けた学校図書館の活用のためにも、並行読書や授業に必要な本を計画的に購入するようにしましょう。

(学校図書館システムでの本の検索が便利です。)